

消 防 団



1 歴代消防組頭・警防団長・消防団長

(令和2年4月1日現在)

代	氏 名	期 間		備 考
		自	至	
1	櫛山亮則	大正9年7月6日	昭和14年5月25日	鹿児島県消防議会委員
2	川畑孝市	昭和14年5月25日	昭和26年9月30日	鹿児島県消防協会理事
3	寺田藤吉	昭和26年10月1日	昭和34年3月31日	
4	宮原剛	昭和34年4月1日	昭和38年3月31日	
5	東賢吉	昭和38年4月1日	昭和41年2月10日	
6	浜畑熊則	昭和41年2月11日	昭和46年3月31日	鹿児島県消防協会常議員
7	鵜飼直忠	昭和46年4月1日	昭和50年2月3日	2月4日～4月14日団長不在
8	松山一男	昭和50年4月15日	昭和58年5月22日	鹿児島県消防協会理事 (S55. 4. 1～S57. 3. 31)
9	池松秋男	昭和58年5月23日	平成3年5月25日	鹿児島県消防協会常議員
10	井川直行	平成3年5月25日	平成7年4月30日	鹿児島県消防協会常議員
11	森山政幸	平成7年5月1日	平成19年3月31日	鹿児島県消防協会常議員
12	川畑安正	平成19年4月1日	在 任 中	鹿児島県消防協会常議員

2 垂水市消防団の出動区分

(1) 第1次出動

(ア) 地元分団 消防車両及び小型動力ポンプ

(イ) 連絡 地元サイレン吹鳴

(2) 第2次出動

(ア) 応援出動を命じた分団の消防車両

(イ) 連絡 応援分団に対しては、電話、その他の方法で連絡応援分団のサイレンの吹鳴

(3) 第3次出動

(ア) 全分団の消防車両並びに小型動力ポンプ隣接市町村応援消防隊

(イ) 連絡 電話等及びサイレン吹鳴

3 災害時消防団配置

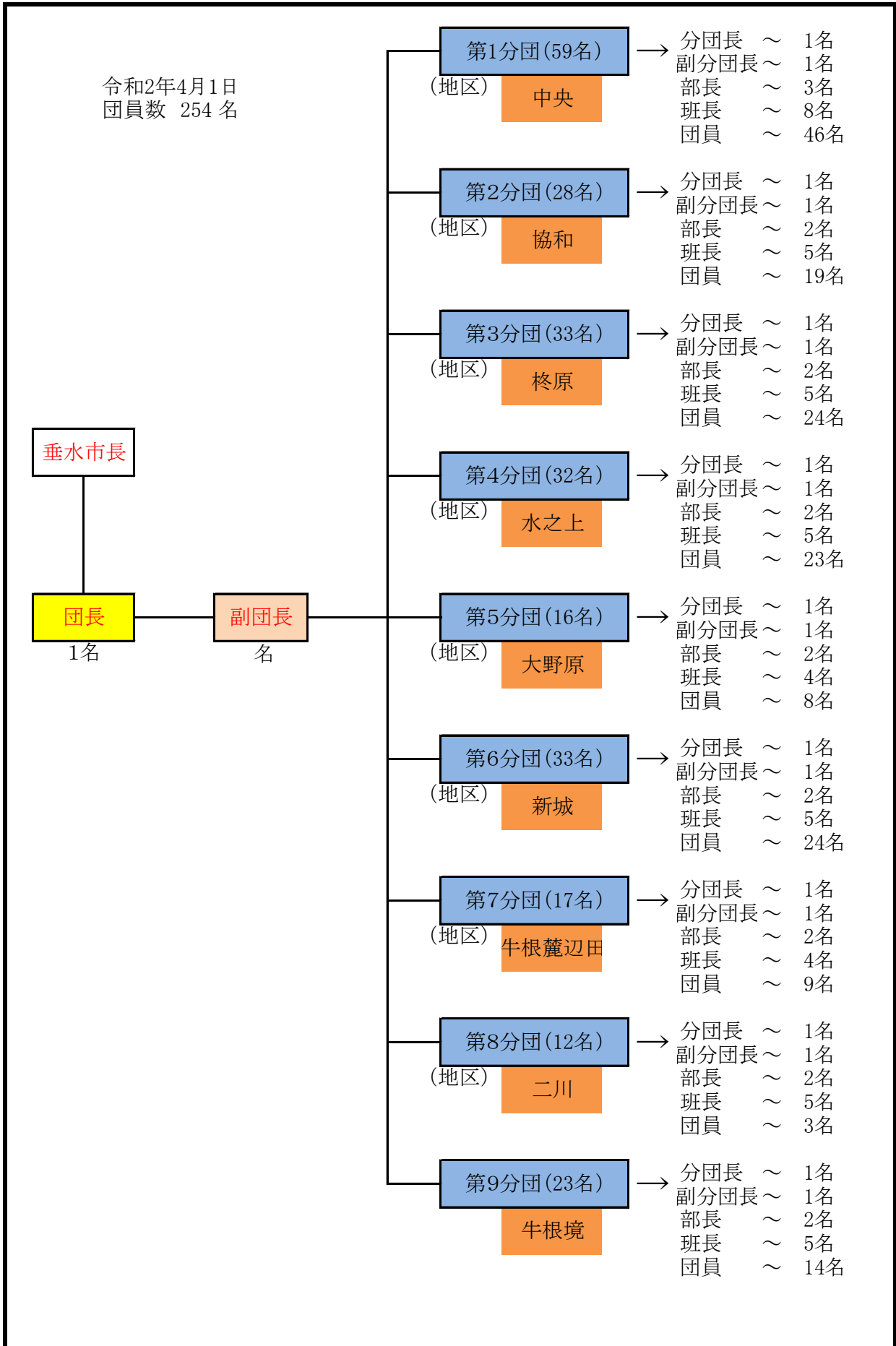
一次配備 団長・副団長 地元分団待機

二次配備 団長・副団長 消防本部待機

(令和2年4月1日現在)

					一次配備	二次配備	三次配備
分団名	定員	現団員数	部長以上	班長	正・副機関員 部長以上	一次に班長	全団員
1分団	70	59	5	8	7	15	全団員
2分団	34	28	4	5	6	11	〃
3分団	31	33	4	5	6	11	〃
4分団	32	32	4	5	6	11	〃
5分団	21	16	4	4	6	10	〃
6分団	36	33	4	5	6	11	〃
7分団	25	17	4	4	6	10	〃
8分団	30	12	4	5	6	11	〃
9分団	30	23	4	5	6	11	〃

4 垂水市消防団編成表



5 分団別消防ポンプ自動車

(令和2年4月1日現在)

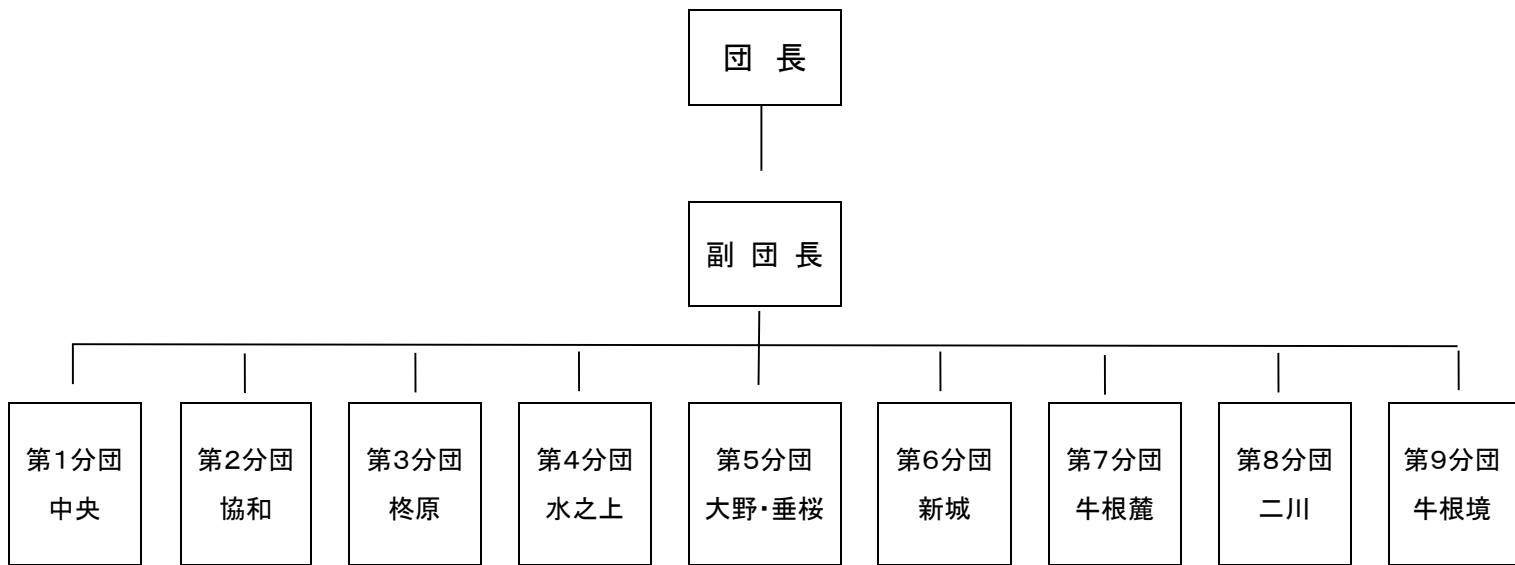
分団名	車種	購入年月日 年 式 馬力×気筒	ポンプ種類 製 作 所	ポン プ 級 別	積 載 ホ ー ス	吸 管 の 種 類	梯 子 の 種 類	照 明 器 具	車 輛 重 量 (kg)	全 長 (cm)	全 高 全 幅 (cm)	消 火 器 20 型	噴 霧 ノ ズ ル
第一分団	日野	H24. 11. 21 H24年式 150×4	GMいちほら 高圧バランス タービン イズミ	A2		軽量 Φ75 × 10M	二段 折 たたみ 3. 6m	作業 灯 50W	3,900	527	243 188	1	2
第二分団	日野	H27.2.27 H27年式 150×4	高圧2段 バランス タービン 日 機	A2	10	"	" 3. 6m	"	4,350	547	250 188	1	2
第三分団	日野	H20.10.27 H20年式 150×4	高圧2段 バランス タービン 森 田	A2		軽量 Φ75 × 10M	" 3. 6m	"	3,730	525	250 188	1	2
第四分団	日野	H23. 3. 10 H23年式 150×4	高圧2段 バランス タービン 日 機	A2	18	"	"	"	3,820	525	256 188	1	4
(第五野分) 団	トヨタ	H28. 11. 22 H28年式	水槽付小型 ポンプ 積載車	-	20	Φ7 5 × 8M	アルミ 製 伸縮型 3. 5m	"	4,220	553	261 190	1	2
(垂五桜分) 団	日産	H4.11.10 H4年式 135×4	高圧2段 バランス タービン 小 川	A2	20	"	" 3. 6m	"	3,060	550	235 183	1	2
第六分団	日野	H26. 11. 5 H26年式 150×4	高圧2段 バランス タービン 日 機	A2		軽量 Φ75 × 10M	" 3. 6m	"	3,890	532	254 188	1	4
第七分団	日野	H25. 11. 14 H25年式 125×4	インデュー サー付1段ボ リュートポンプ アルミポンプ 森 田	A2	20	軽量 Φ75 × 10M	" 3. 6m	"	3,770	530	247 188	1	2
第八分団	日野	H24. 11. 21 H24年式 150×4	GMいちほら 高圧バランス タービン イズミ	A2		軽量 Φ75 × 8M	" 3. 6m	"	3,900	527	243 188	1	2
第九分団	日野	H23. 3. 8 H23年式 150×4	高圧2段 バランス タービン 日 機	A2	20	軽量 Φ75 × 10M	" 3. 6m	"	3,820	525	256 188	1	4

6 分団別小型動力ポンプ

(令和2年4月1日現在)

分団	設置場所	年式	会社名	購入年月日	馬力
1	浜平	H25	トーハツ	平成25年7月16日	30
2	車庫	H15	シバウラ	平成15年12月8日	43
	脇登	H26	ラビット	平成26年11月14日	32
3	車庫	H14	シバウラ	平成14年8月28日	43
4	馬込	H13	トーハツ	平成13年8月3日	40
5	大野	H28	トーハツ	平成28年11月22日	22
	垂桜	H21	シバウラ	平成21年8月27日	45
6	車庫	H17	ラビット	平成17年8月9日	46
7	辺田	H27	トーハツ	平成27年8月10日	22
8	深港	H12	トーハツ	平成12年12月13日	40
	中浜	H16	ラビット	平成16年6月25日	46
9	車庫	H30	シバウラ	平成30年10月23日	22.8
	高野	H10	シバウラ	平成10年12月11日	53

7 垂水市消防団現勢



(令和2年4月1日現在)

地区別 区分		団長	副団長	第1分団(中央)	第2分団(協和)	第3分団(柘原)	第4分団(水之上)	第5分団(大野・垂桜)	第6分団(新城)	第7分団(牛根麓)	第8分団(二川)	第9分団(牛根境)	合計
		人員	1	1	70	34	31	32	21	36	25	30	30
員	消防団員 (定員)	1		59	28	33	32	16	33	17	12	23	254
機械	消防ポンプ 自動車			1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
	小型ポンプ 積載車							1					1
	小型ポンプ			2	2	1	1	2	1	1	2	2	14

8 階級別団員数

(令和2年4月1日現在)

地区別 階級	団 長	副 団 長	第1分団(中央)	第2分団(協和)	第3分団(柊原)	第4分団(水之上)	第5分団(大野・垂桜)	第6分団(新城)	第7分団(牛根麓)	第8分団(二川)	第9分団(牛根境)	合 計
団 長	1											1
副 団 長												
分 団 長			1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
副分団長			1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
部 長			3	2	2	2	2	2	2	2	2	19
班 長			8	5	5	5	4	5	4	5	5	46
団 員			46	19	24	23	8	24	9	3	14	170
合 計	1		59	28	33	32	16	33	17	12	23	254

9 勤続年数別団員数

(令和2年4月1日現在)

年数 階級	5年 未満	5～ 10 年	10～ 15 年	15～ 20 年	20～ 25 年	25～ 30 年	30年 以上	人員計	平均年数
団 長							1	1	
副 団 長									
分 団 長					1	2	6	9	32.1
副分団長			2		2		5	9	26.8
部 長					7	3	9	19	29.2
班 長	1	7	6	6	10	7	9	46	19.8
団 員	72	48	25	7	11	3	4	170	7.8
合 計	73	55	33	13	31	15	34	254	13.3

1 0 年齢別団員数

(令和2年4月1日現在)

階級	年齢										人員計	平均年齢	
	21歳未満	21～25歳	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51～55歳	56～60歳	61歳以上			
団長											1	1	70.0
副団長													
分団長									2	7	9	63.8	
副分団長					1			1	3	4	9	58.2	
部長						1	1	1	4	12	19	60.7	
班長		1		1	3	4	7	5	7	18	46	54.2	
団員	1	5	14	37	30	26	14	14	16	13	170	42.5	
合計	1	6	14	38	34	31	22	21	32	55	254	47.4	

1 1 消防団出動状況

(令和元年度中)

地区別	火災		風水害		演習訓練		広報指導		特別警戒		その他 (会議・研修等)		合計	
	回	延人員	回	延人員	回	延人員	回	延人員	回	延人員	回	延人員	回	延人員
団長	0	0	0	0	4	4	1	1	2	2	6	6	13	13
副団長	1	1	0	0	4	4	1	1	2	2	6	6	14	14
第1分団(中央)	2	29	1	6	9	67	3	16	7	53	13	78	35	249
第2分団(協和)	1	4	1	6	12	87	3	7	7	27	10	26	34	157
第3分団(柘原)	1	13	1	4	5	29	2	8	7	29	7	43	23	126
第4分団(水之上)	0	0	1	14	8	34	2	8	7	31	13	87	31	174
第5分団(大野・垂桜)	0	0	1	4	7	43	2	5	7	28	7	23	24	103
第6分団(新城)	0	0	1	4	9	85	1	4	7	30	5	24	23	147
第7分団(牛根麓)	0	0	1	4	5	37	2	8	7	18	5	23	20	90
第8分団(二川)	0	0	1	4	2	18	2	8	7	17	3	11	15	58
第9分団(牛根境)	0	0	1	4	11	87	2	8	7	24	6	44	27	167
合計	5	47	9	50	76	495	21	74	67	261	81	371	259	1298

1 2 消防団員教養状況

(令和2年4月1日現在)

種別		年度																			元
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
県 消 防 学 校	基礎教育科	2	2	2	2	5	6	5	6	6	7	6	6	6	6	6	6	10	11	15	
	機関科	1	2	2	2	2			2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	3	2	
	初級幹部科	3	2		2			4	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	
	中級幹部科																				
	指導員科			2																	
	指揮幹部科	現場指揮															1	1	1	2	2
分団指揮																1	1	1	2	2	
合 計		6	6	6	6	7	6	9	10	10	10	9	10	10	10	10	12	12	16	20	22

1 3 消防団員の報酬及び手当

(1) 消防団員の報酬 (年額)

(令和2年4月1日現在)

階 級	報 酬 額
団 長	140,000 円
副 団 長	95,000 円
分 団 長	73,000 円
副 分 団 長	52,500 円
部 長	45,000 円
班 長	42,500 円
団 員	40,500 円

(2) 消防団員の手当

(令和2年4月1日現在)

区分	出動 (1回)	警戒 (1回)	訓練 (1回)	会議等 (1回)	機関員手当 (年額)		
					自動車 正機関員	自動車 副機関員	小型ポンプ 機関員
支給額	5,000 円	5,000 円	5,000 円	4,500 円	20,000 円	5,000 円	3,000 円